

第2会場 湯沢市皆瀬庁舎での様子



それぞれの意見の違いも楽しむ



日々の生活での実感のこもったご発言



共感した意見にシールを貼っていきます



共感した意見にシールを貼っていきます



参加者全員、今回はごちゃまぜでトークしました



快適な空間、皆瀬庁舎に初めて入ったという方も

意見交換後、各常任委員会から所見の報告をしました。(一部抜粋)

①交通について(総務財政)

第1会場



藤田委員長

●高齢者が何を目的、どこに行きたいのか、改めて調査、整理して施策に反映していく必要がある。
●いまの時刻表も見づらいという意見や乗り合わせの実状も難しいようでした。車の免許を返納しても安心して過ごせる交通を考えてもらいたい想いをたくさん伺えた。

第2会場



高橋副委員長

●いくら高齢になっても車は手放せない状況にあるが、いずれその時は来る。市と議会とが一緒に考えていくが、対応の早急さも求められる。高松地域の取組も伺ったが問題もあるようだ。一つ一つ精査しながら持続可能な交通体系をこのように意見を伺いながら作らねばならない。

②医療について(教育民生)

第1会場



佐藤委員長

医師不足や二次医療圏への不安、中核病院の医師確保、待ち時間の長さ、医療費の負担など、地域医療を取り巻くさまざまな課題や不安の声が出されていた。

第2会場



高橋副委員長

皆瀬診療所での小児科の受診と処方薬の充実や医師確保、地域間の医療格差の解消を望む声のほか、予防医療やフレイル対策、人とのつながりの大切さ、オンライン診療への期待など、幅広い意見を聞くことができた。

③仕事について(産業建設)

第1会場



寺田純二委員長

●豊富な資源を活用して稼ぐ力を発揮できる環境づくりが大切というお話や、若者が介護など様々な職業に挑戦できるような支援や多様性が認められる職場の必要性など様々なご意見がありました。

第2会場



佐藤広美委員

●大人が楽しそうに働く姿を子供に見せ、仕事に魅力を感じてもらふことの重要性、学校教育で地域の仕事を教える必要性や女性の働きやすい環境を整備する必要があるのではないかなどの声が寄せられました。

今回、ご参加くださいました皆さま、誠にありがとうございました。なお、詳しい内容は、次号あらためて掲載予定です。

議会フォーラムの合間に …

今回、道の駅おがちを意見交換の会場の一つとした理由に、現在、道の駅をリニューアルする計画が進んでおり、市民の皆さんにもっと注目していただきたいという思いがありました。

午前の部の意見交換が終了したタイミングでリニューアル計画に対して議員による現地踏査も行うことができました。

道の駅の今後の動きにも、ぜひご注目ください。



リニューアル計画によると、この場所に …



いまのシャワー室は、どのようになってた？